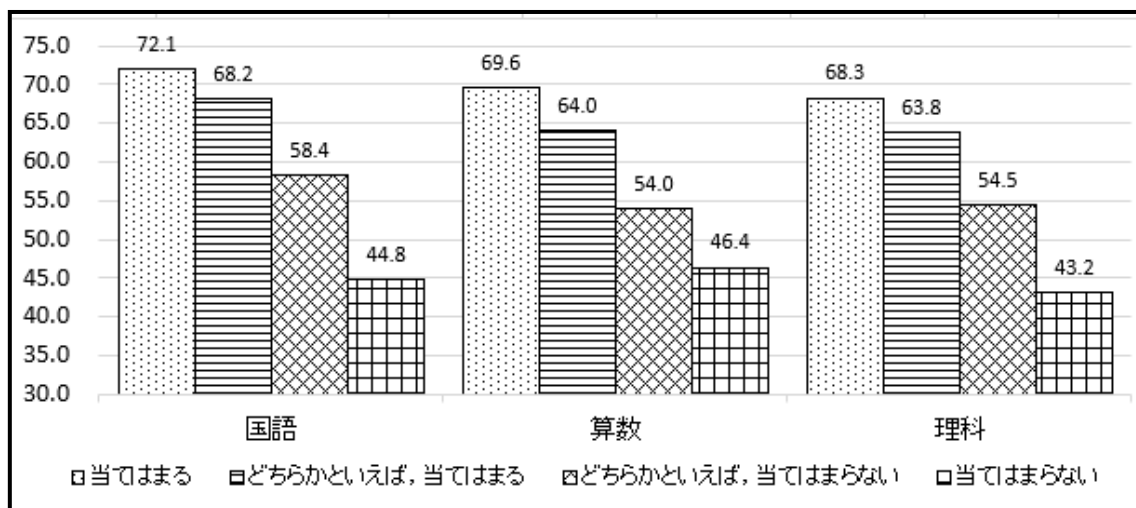


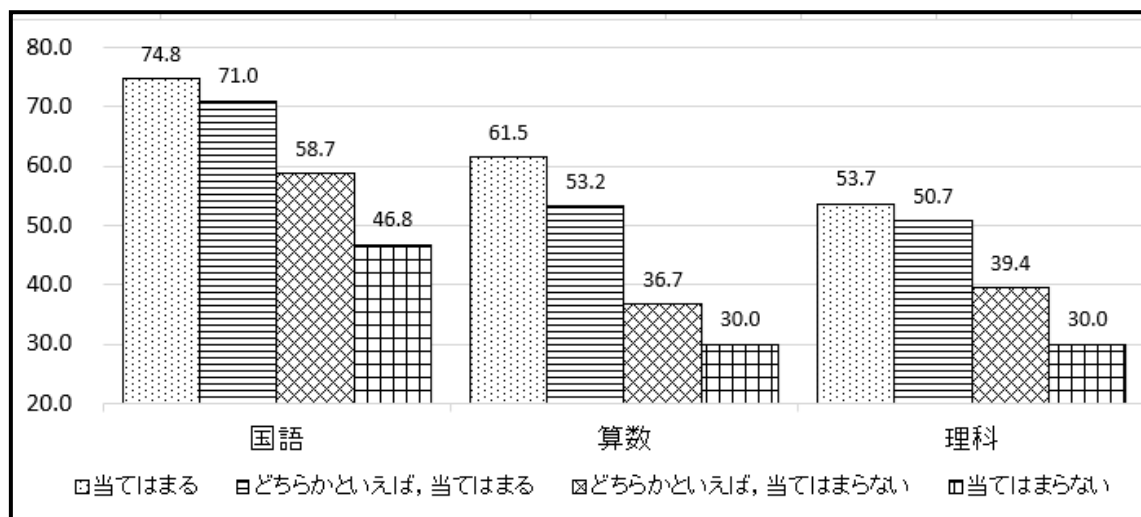
## 質問紙調査について

Q「5年生（中学2年生）までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか」の質問に、回答した選択肢別の平均正答率

小学校



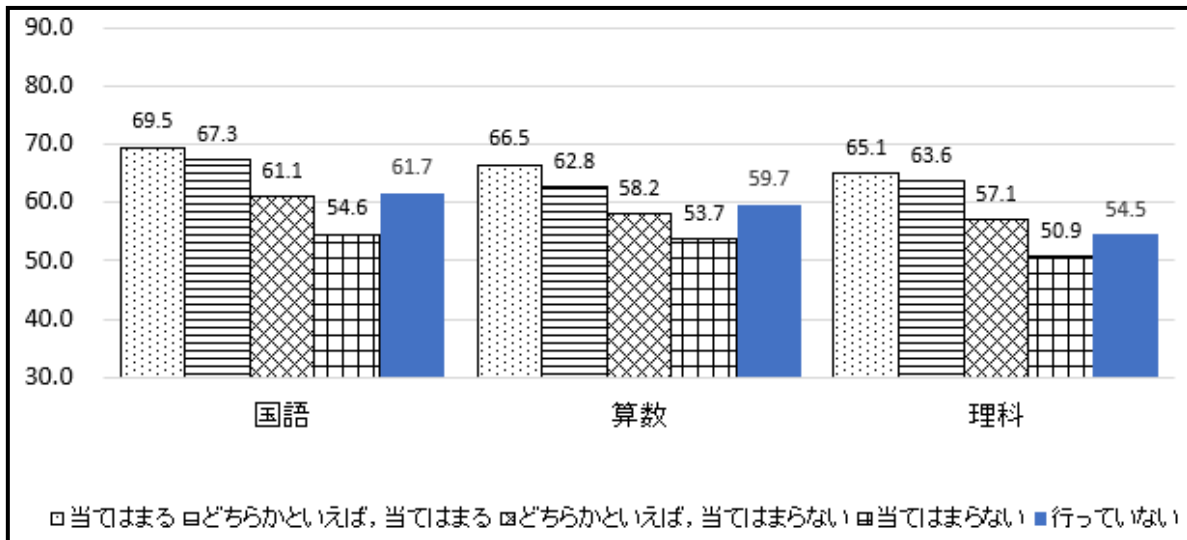
中学校



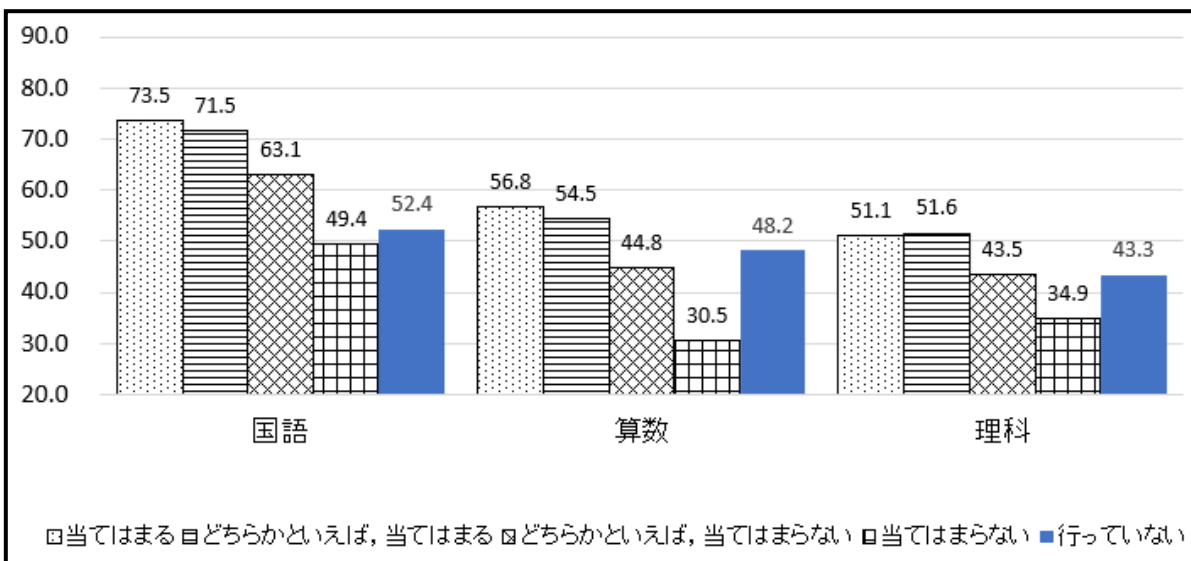
小中学校ともに、どの教科においても主体的に取り組んだと回答している児童・生徒の方が正答率が高い

Q「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか」の質問に、回答した選択肢別の平均正答率

小学校



中学校

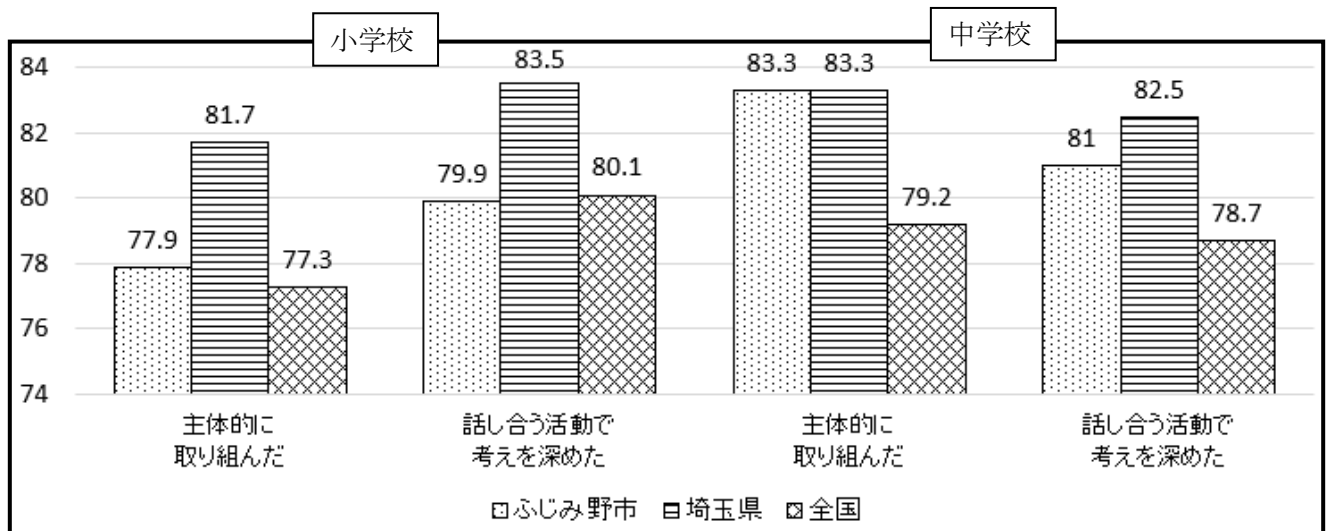


小中学校ともに、対話的に取り組んだと回答している児童・生徒の方が正答率が高い

Q 「5年生（中学2年生）までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか」（主体的な視点）

「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか」（対話的な視点）

→ 「あてはまる」・「どちらかといえばあてはまる」と答えた児童生徒の割合



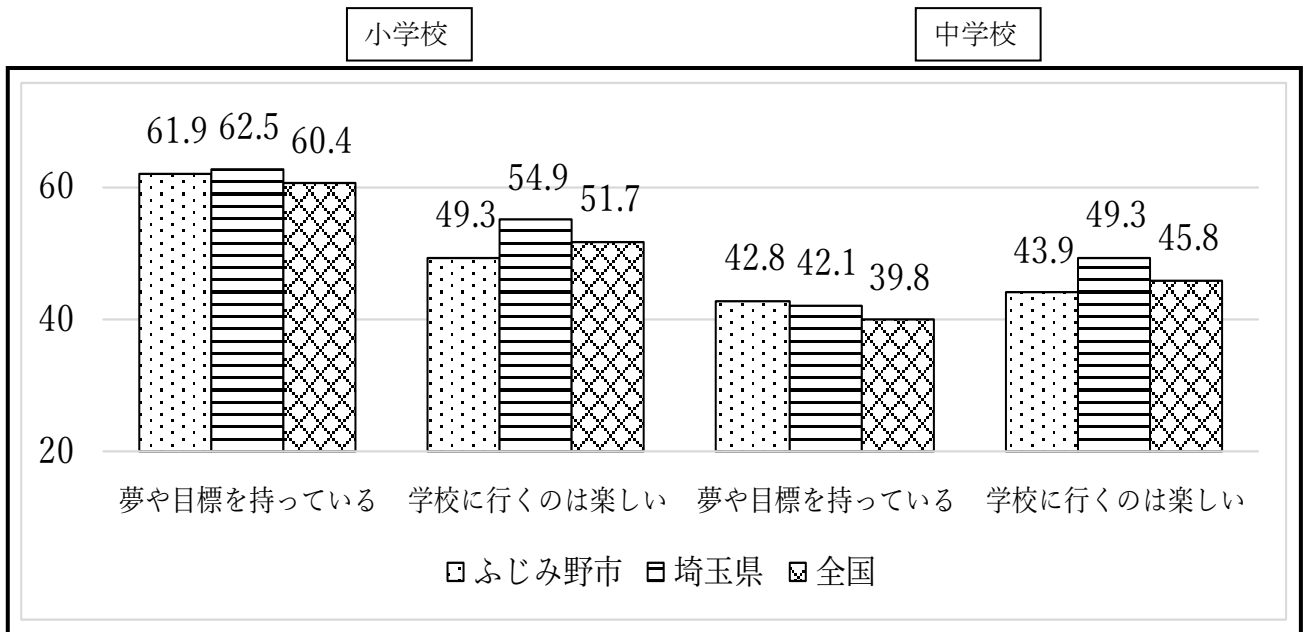
主体的・対話的で深い学びの視点での授業展開を更に推進する必要がある

今後の指導にあたって

小学校、中学校とも学力向上に向けて、見通しを示したり学んだりしたことを次につなげることで主体的な学びの実践が求められます。また、自分の考えをもたせた上で、話し合う目的を明確にして、考えを深める授業展開を行うなど対話的で深い学びの実践も求められます。

各校で、どのようにすれば主体的・対話的で深い学びとなるのかを子どもの実態に合わせて検討し、児童生徒が伸びを実感できるような授業を展開することが学力の向上につながります。

Q 「将来の夢や目標を持っていますか」「学校に行くのは楽しいと思いますか」の質問  
 →「あてはまる」と答えた児童生徒の割合



「将来の夢や目標を持っている」(前年比)

全 国 小6→60.4% (0.2) 中3→39.8% (▲0.7)

埼 玉 県 小6→62.5% (0.8) 中3→42.1% (0.1)

ふじみ野市 小6→61.9% (2.0) 中3→42.8% (4.6)

※小学校も中学校も前年比での増加が全国や県よりも高い値となっている。

「学校に行くのは楽しいか」(前年比)

全 国 小6→51.7% (3.8) 中3→45.8% (2.5)

埼 玉 県 小6→54.9% (6.2) 中3→49.3% (3.9)

ふじみ野市 小6→49.3% (9.4) 中3→43.9% (▲0.8)

※小学校は値が低いですが、前年との比較での増加では最も大きい。

※中学校は今年度の値が低く、前年との比較でも唯一減少している。